

2027 ふゆトピア・フェア in 帯広

## 第38回ふゆトピア研究発表会

論文募集要領≪論文執筆要領≫

ふゆトピア研究発表会事務局

令和8年8月

## ふゆトピア研究発表会

### 論文募集要領（執筆要領）

2027 ふゆトピア・フェア in 帯広実行委員会では、「積雪寒冷地」の快適な生活環境づくりを目指し、市民、行政、研究機関、企業等が行っている様々な取り組みや調査研究に関して、幅広く地域の方々と議論し、情報交換を行うことを目的に「ふゆトピア研究発表会」を開催いたします。

#### 1. ふゆトピア研究発表会の概要

「ふゆトピア研究発表会」は、「2027 ふゆトピア・フェア in 帯広」の一環として開催するものです。開催概要は以下のとおりです。

|                    |                                                                              |
|--------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| <b>◆ふゆトピア研究発表会</b> | <b>令和9年2月4日（木） 9：30～16：15</b><br>於；よつ葉アリーナ十勝（サブアリーナ、多目的室）                    |
| ◇オープニングセレモニー       | 令和9年2月3日（水） 9：30～10：00（予定）<br>於；よつ葉アリーナ十勝 1Fメインアリーナ                          |
| ◇シンポジウム            | 令和9年2月3日（水） 13：30～16：00（予定）<br>於；よつ葉アリーナ十勝 1Fサブアリーナ                          |
| ◇展示会               | 令和9年2月3日（水） 10：00～17：00<br>～2月4日（木） 10：00～15：00（予定）<br>於；よつ葉アリーナ十勝 1Fメインアリーナ |
| ◇除雪機械展示・実演会        | 令和9年2月3日（水） 10：00～16：00<br>～2月4日（木） 10：00～15：00（予定）<br>於；よつ葉アリーナ十勝 駐車場       |
| ◇交流会               | 令和9年2月3日（水） 18：00～20：00（予定）<br>於；IN THE SUITE（インザスイート）（予定）                   |

## 2. 研究発表会発表分野

募集する調査研究分野及び事例報告は以下のテーマで、調査研究や活動実績報告（住民団体、市民行政との連携協働等）といったものの発表も幅広く募集いたします。

### ◆セッションⅠ『冬期における災害対応・支援・復旧』

主旨：近年、気候変動の影響により、短時間に集中的な降雪や急激な気温変化が発生するなど、冬期災害の様相は多様化・激甚化している。これに伴い、交通障害や物流停滞、住民生活への影響が各地で顕在化している。今後も大雪・雪崩等の発生が想定される中、除雪体制の強化や迅速な情報連絡体制の構築、関係機関との連携強化など、災害対応力の向上が求められている。本テーマでは、冬期における災害対応・支援・復旧に関する幅広い論文を募集し、情報交換を目指す。

キーワード：災害、災害対策基本法、気候変動、豪雪・ドカ雪、短時間集中降雪、視程障害・吹雪・雪崩、スタック・大規模滞留、通行止め（予防的・計画的）、除雪・連携除雪、除排雪支援、自治体支援、関係機関連携（広域連携含む）、雪氷予測・気象情報活用、結氷対策、消融雪、融雪出水、救援・救助対処、乗員保護、情報提供、SNS 活用、タイムライン、物流確保・ライフライン維持、レジリエンス、WISNET2050 等

### ◆セッションⅡ『冬期道路管理における ICT・DX 活用と担い手確保』

主旨：冬期道路管理においては、人口減少や高齢化の進行に伴う担い手不足が深刻化しており、効率的かつ持続可能な維持管理の実現が求められている。このため、ICT や DX の活用による作業の効率化・省人化、技術の高度化が重要な課題となっている。本テーマでは、路面管理や除雪作業の高度化、除雪機械の性能向上、遠隔操作やデータ活用、技術伝承などの取組のほか、担い手確保や作業体制の工夫など、現場の課題解決に資する幅広い論文を募集し、情報交換を目指す。

キーワード：DX、AI、ICT、IoT、i-Construction、新技術、コスト縮減、効率化・省人化、ワンマン化、人手不足、高齢化、担い手確保、技術の伝承、路面管理・除雪管理、事故対策、凍結防止剤散布、除排雪作業、除雪機械、除雪機械の高度化・自動化、遠隔操作、シミュレーター、気象予測・雪氷予測、データ活用、除雪オペレーション最適化、除雪ボランティア 等

### ◆セッションⅢ『地域資源を活かした雪国の観光・産業振興・地域づくり』

主旨：雪国地域においては、人口減少や高齢化が進む中、地域の活力維持と持続可能な地域づくりが課題となっている。一方で、雪や寒冷な気候は観光資源や地域文化として大きな可能性を有している。本テーマでは、雪国文化や利雪・親雪の取組、冬期観光やインフラツーリズム、地域資源を活用した産業振興、関係人口の創出などに関する取組に加え、官民連携や地域主体のまちづくりについて幅広い論文を募集し、情報交換を目指す。

キーワード：雪国文化、利雪・親雪、冬期観光、冬のインフラツーリズム、雪国体験イベント、ウィンタースポーツ、インバウンド、地域活性化、地方創生、地域資源、情報発信、関係人口、官民連携、地域連携、エネルギー、高齢化、ボランティア、防災教育、雪害学習、持続可能な地域づくり 等

※各テーマのキーワードは参考であり、上記以外のキーワードについても応募可能とします。  
※他の学会等で既に発表された論文も応募可能とします。

### 3. 提出論文の種類

概要論文及び本論文

### 4. 概要論文の執筆要領

概要論文には、調査研究目的、手法、結果を明確に記述してください。

また、本文（表題、図表、写真を含め）などにおいて特定の企業団体等の宣伝行為と見なされないよう注意してください。

なお、一般の方、NPO やボランティア団体等の論文につきましては、論文様式にこだわらないこととしますので、自由な形態で提出して頂いて構いません。

ただし、過年度に発表された公表物などで分量の多いものは要約してもらうことがあります。また、自由様式ではありますが、起承転結（はじめにや発表の主旨、課題や問題点、活動の内容、まとめ）などをわかりやすく記載して頂き、論点を明確にして下さい。

事務局内の査読班の判断により論文発表をお断りする場合がありますのでご了承ください。

仕様については、以下のとおりといたします。（参考例を掲載しておりますので参照ください。）

#### ～概要論文執筆要領（行政・研究機関・大学等、企業）～

◇容 量 ; A4版1ページ

◇形 式 ; 上下のマージン 18mm、左右のマージン 12mm、2 段組

◇フォント及びポイント ;

タイトル（副題含む）－12 ポイント、フォントはゴシック、中央寄せ

著者名－12 ポイント、フォントは明朝、中央寄せ

著者所属名－10 ポイント、フォントは明朝、中央寄せ

本文－10 ポイント、フォントは明朝

行間－16 ポイント

大見出し－10 ポイント、ゴシック

小見出し－10 ポイント、明朝

◇文字数等 ; 1 行文字数 25 文字

1 段の行数は 46 行

◇見 出 し ; 大見出しは行頭から「1. はじめに」のように書き、小見出しは「1.1 小見出し」としてください。

◇図 表 ; 図表・写真は順番に「図 1」「写真 1」と番号をつけてください。

図表番号及び写真番号とタイトルは、図・写真の下。

表は表の上につけてください。

#### 5. 本論文の執筆要領

本論文はA 4 版 6 ページ以内偶数枚数（4 頁、6 頁構成）で作成してください。

本論文の執筆要領に関しては、1 ページは論文概要と同様とします。

2 ページ以降に関しましては、1 段 25 文字×46 行、2 段組で作成してください。

（参考例を掲載しておりますので参照ください。）

#### 6. 論文の提出締切

論文申込

令和 8 年 9 月 2 9 日（火）

概要論文・本論文

令和 8 年 1 0 月 2 3 日（金）

#### 7. 論文申込書の提出方法

- ・ふゆトピア研究発表会ホームページの申込みフォームに必要事項を記入の上、お申し込みください。

#### 8. 論文概要及び本論文の提出方法

- ・論文概要及び本論文は、電子媒体（ファイル形式 PDF）で、概要と本論文を別ファイルとしてください。電子メールのデータ容量は、20Mbyte を上限としてください。
- ・概要論文・本論文の提出は、提出期限までに「ふゆトピア研究発表会事務局」へ、電子メールまたは、郵送（CD-ROM）にてお申し込み下さい。

※メール及び郵送物を受領次第、事務局よりメールを送付します。

万一、提出締切日から 1 週間経過しても事務局からメールが届かない場合には、お手数ですが、事務局までお問い合わせ願います。

#### 9. 論文発表

- ・論文発表は、「口頭発表」、「論文集掲載」及び「ポスターセッション」といたします。
- ・論文申込書の選択欄に、ご希望の発表形式を一つ選んでご記入ください。
- ・「口頭発表」及び「ポスターセッション」については、時間や展示スペースに限りがございます。口頭発表希望者多数の場合、事務局にて選定し、ポスターセッションに変更させていただく場合がございます。後日、事務局からご連絡いたしますので、予めご了承願います。
- ・投稿されたすべての論文は、論文集として配布するとともに、北海道開発局ホームページに掲載する予定です。

※口頭発表からポスターセッションに変更して頂いた方の論文につきましても、論文集等に掲載する予定です。なお、ポスターセッションを辞退された場合も、同様に論文集等に掲載する予定です。

#### 【口頭発表】

- ・口頭発表時間は一人 15 分（発表 12 分、質疑応答 2 分、入替 1 分）を予定しています。
- ・基本的に当日のプレゼンテーションは、Windows 対応の Microsoft PowerPoint を用いて行いますが、発表の際には、OHP 使用、説明用資料配付が必要等、事務局に申し出て頂ければ適宜対応致します。

※詳細については、論文発表資料の作成依頼時に再度連絡させていただきます。

（連絡は、応募者へ論文の発表方法を通知する 12 月中頃を予定しております。）

#### 【ポスターセッション】

- ・展示可能時間（準備・後片付け含む）は 9：00～16：00 とします。
- ・10：00～15：00 は、必ず展示願います。
- ・11：30～13：30 の間は、担当者は展示ブースにて待機し、適宜解説等をお願いします。
- ・展示物は印刷し、当日持参願います。
- ・ポスターセッションにつきましては、タイトルと著者名のみプログラム及び北海道開発局ホームページに掲載する予定です。

※詳細については、別資料「ポスターセッション申込・実施要領」を参照願います。

#### 10. 概略スケジュール

|        |              |                      |
|--------|--------------|----------------------|
| 令和 8 年 | 9 月 29 日（火）  | 論文申込の締切              |
| 令和 8 年 | 10 月 23 日（金） | 概要論文及び本論文の締切         |
| 令和 8 年 | 12 月中旬       | 応募者へ論文の発表形式及び発表要領を通知 |
| 令和 9 年 | 2 月 4 日（木）   | 研究発表会の開催             |

#### 11. 論文提出及び問い合わせ先

「ふゆトピア研究発表会事務局」

国土交通省 北海道開発局 建設部 道路建設課（担当：久保田、遠藤、紺野）

〒060-8511 札幌市北区北 8 条西 2 丁目 札幌第 1 合同庁舎

電話：011-709-2311

E-mail：[hkd-ky-fuyuken@ki.mlit.go.jp](mailto:hkd-ky-fuyuken@ki.mlit.go.jp)

★「ふゆトピア研究発表会」ホームページ：

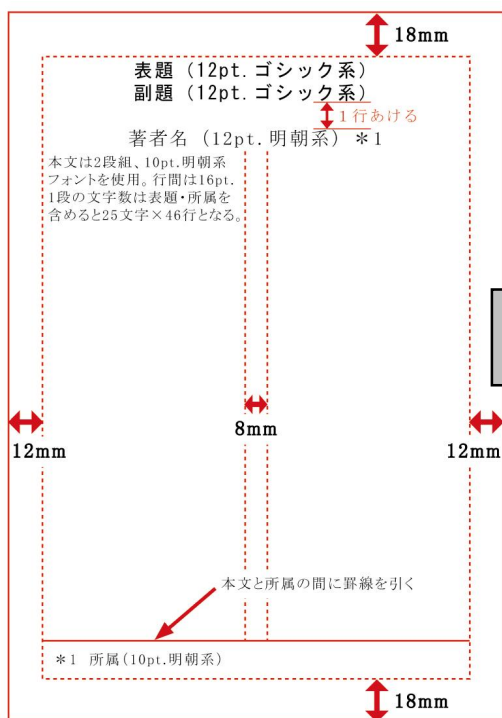
「ふゆトピア・フェア」ホームページ内に開設を予定。

\*上記ホームページからも「論文申込書」及び「募集要領」がダウンロードできます。

\*上記ホームページは 8 月 28 日に開設を予定。

## ■参考（執筆形式、レイアウト）

### (1) 概要論文



参考

効率的な凍結防止剤散布に関する冬期路面調査  
樋口徳男＊1 小林一治＊1 武士俊也＊1

1. はじめに  
我が国では、平成2年度に「スバタイヤ検じん」の発生の防止に関する法律が施行された以降、凍結防止剤の使用量が年々増加する傾向にあるが、安全で可能な量での使用のため一部の道路水準を確保しながらもコスト削減を求められるという道路管理者には厳しい状況にある。  
本調査では、効率的な凍結防止剤の散布方法を検討するため、散布量、散布間隔を変化させ、路面状況、路面残留塩分濃度およびスバリ層の凍結強度を時間経過とともに計測、比較する試験を実施したので報告する。

2. 試験概要  
試験箇所は、一般国道18号新潟県中野郡中野町農村地帯に凍結防止剤の散布量、散布間隔（表-1）が高なる3つの観測区間（A区間、B区間、C区間）を設定し実施した。

表-1 散布量・散布間隔

| 散布間隔 | 正対称散布              | 正対称散布              | 正対称散布              |
|------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 散布時間 | 散布量                | 散布量                | 散布量                |
| 1時前後 | 30g/m <sup>2</sup> | 20g/m <sup>2</sup> | 15g/m <sup>2</sup> |
| 2時前後 | 30g/m <sup>2</sup> | 20g/m <sup>2</sup> | 15g/m <sup>2</sup> |
| 3時前後 | 30g/m <sup>2</sup> | 20g/m <sup>2</sup> | 15g/m <sup>2</sup> |
| 4時前後 | 30g/m <sup>2</sup> | 20g/m <sup>2</sup> | 15g/m <sup>2</sup> |
| 5時前後 | 30g/m <sup>2</sup> | 20g/m <sup>2</sup> | 15g/m <sup>2</sup> |
| 6時前後 | 30g/m <sup>2</sup> | 20g/m <sup>2</sup> | 15g/m <sup>2</sup> |

3. 試験結果  
観測結果を図-1に示す。路面状況では、各区間とも路面状況で試験が開始される後、路面状況に変化が現れてきている。A区間、B区間では圧雪状態が発生しているが、C区間では圧雪状態は観測されなかった。  
雪氷残留塩分濃度については、B・C区間は-0.8℃～-2.8℃の範囲で推移し、A区間のみ-0.6℃～-1.6℃の範囲で推移している。  
スバリ層凍結強度については、各区間とも初期計測時の路面状況の特徴が一部高く、その後変化しながら推移しており、凍結防止剤を散布した直後のスバリ層凍結強度は上昇している。  
路面残留塩分濃度については、各区間とも散布直後

＊1 独立行政法人土木研究所 新潟試験所

↑※参考作成例）第17回ふつピア研究発表会  
発表論文より概要論文抜粋

★A4版1頁構成で、調査研究目的、手法、結果をわかりやすく明確に記述してください。





<注意事項等（提出不要）>

- ・いずれの発表形式も、参加費用は無料です。
- ・「口頭発表」及び「ポスターセッション」については、時間や展示スペースに限りがございます。
- ・「口頭発表」希望者多数の場合、事務局にて選定し、「ポスターセッション」または「論文集掲載」に変更させていただく場合がございます。後日、事務局からご連絡いたしますので、予めご了承ください。

※「口頭発表」から「ポスターセッション」に変更して頂いた方の論文につきましては、論文集等及び北海道開発局ホームページに掲載する予定です。

なお、「ポスターセッション」を辞退された場合も、同様に論文を掲載する予定です。

※「ポスターセッション」に使用した掲示物は掲載致しません。

- ・「ポスターセッション」希望者多数の場合は、先着順とさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。
- ・発表内容（表題、図表、写真を含め）が特定の企業団体等の宣伝行為と見なされないよう注意してください。
- ・事務局内の査読班の判断により、論文発表をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

<申し込み・お問い合わせ>

「ふゆトピア研究発表会事務局」

国土交通省 北海道開発局 建設部 道路建設課（担当：久保田、遠藤、紺野）

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎

電話：011-709-2311

e-mail：hkd-ky-fuyuken@ki.mlit.go.jp

■参考（論文申込みフォーム）

- ・『2027 ふゆトピア・フェア in 帯広』ホームページを検索。
- ・ホームページ内の募集ページから『ふゆトピア研究発表会 論文募集』を参照。
- ・申込みフォームをクリックし、必要事項を記載の上、申込みへと進む。  
（論文申込みは令和8年9月29日（火）まで）
- ・概要論文および本論文は令和8年10月23日（金）までに事務局へ提出してください。  
提出先：hkd-ky-fuyuken@ki.mlit.go.jp

## 【ふゆトピア研究発表会 募集ページ】

### ● ふゆトピア研究発表会

近年は気象変動により生活やインフラ管理への雪氷による影響が大きい一方で、冬の景観、アクティビティは、観光資源として地域の魅力にもなっています。降雪・積雪への対応や安全・安心な生活に向けた取り組み、新技術の研究、地域協働や冬期観光の事例など、官民間問わず、様々な観点から論文発表を行います。

日程：2月4日（木）

会場：よつ葉アリーナ十勝（帯広市総合体育館） サブアリーナ・多目的室

### 募集の趣旨

「ふゆトピア研究発表会」は、令和9年2月4日（木）、調査研究を行う技術者と住民やNPOといった様々な人々を結びつけ、雪に関する様々な情報を紹介・発信していく場として開催されます。つきましては、地域の方々・行政・研究機関の皆さまが行っている、様々な取り組み、調査研究・活動等に関しての論文を募集いたします。

- ・論文募集について（PDF）
- ・論文募集要領（PDF）
- ・概要論文様式（DOC）
- ・本論文様式（DOC）

### 論文セッションテーマ

ふゆトピア研究発表会では以下のテーマを基に、皆様からの論文募集を行います。

セッションⅠ：冬期における災害対応・支援・復旧

セッションⅡ：冬期道路管理におけるICT・DX活用と担い手確保

セッションⅢ：地域資源を活かした雪国の観光・産業振興・地域づくり

### 提出書類と期限について

論文申込：令和8年9月29日（火曜日）締切

概要論文：令和8年10月23日（金曜日）締切

本論文：令和8年10月23日（金曜日）締切

### 申込方法

申込フォームより

論文申込はこちらから

論文申込み期間：令和8年8月28日～9月29日

### お問合せ

ふゆトピア研究発表会事務局（国土交通省 北海道開発局 建設部 道路建設課内）

電話：011-709-2311（代表）

E-mail：hkd-ky-fuyuken@ki.mlit.go.jp

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎

国土交通省 北海道開発局 建設部 道路建設課 道路技術係

**【概要論文様式】 表題（12pt. ゴシック系）**  
**副題（12pt. ゴシック系）**

著者名（12pt. 明朝系）＊ 1

本文は 2 段組み、10pt. 明朝系フォントを  
使用。行間は 16pt.

1 段の文字数は表題・所属を含める 25 文  
字 46 行となる。

---

＊ 1 所属 （10pt. 明朝系）

**【本論文様式】 表題（12pt. ゴシック系）**  
**副題（12pt. ゴシック系）**

著者名（12pt. 明朝系）＊ 1

本文は 2 段組み、10pt. 明朝系フォントを  
使用。行間は 16pt.

1 段の文字数は表題・所属を含める 25 文  
字 46 行となる。

---

＊ 1 所属 （10pt. 明朝系）

## ポスターセッション 申込・実施要領

### 1. 申込から発表までの流れ

- 令和8年 9月29日（火）迄 ふゆトピア研究発表会申込みフォームより申込み  
令和8年10月 9日（金）迄 事務局より申込者へ、論文申込受領の連絡  
（万一、連絡がない場合は、事務局までご連絡・ご確認願います。）  
令和8年12月中旬 事務局より発表時間や発表要領等の連絡  
（質問や相談があれば、事務局担当者までご連絡願います。）  
令和8年12月24日（木）迄 ポスターのデータ（pdf）の提出  
令和9年 2月 4日（木） 発表日（※掲示物は各自印刷して持参願います）

### 2. 展示ブースとポスターサイズの規定（予定）

- ・展示場所は、よつ葉アリーナ十勝 メインアリーナを予定
- ・一展示当たり、幅1.5m～2.0m、高さ3m程度の展示ブースを予定
- ・ポスターは当方では印刷しません。当日の展示物は全て各自ご用意・持参願います。
- ・ポスターの寸法や余白等の規定はありません。また、展示ブースからはみ出さない限り、複数枚展示頂くことも可能です。

### 3. 実施要領（予定）

- ・12月24日（木）迄に、ポスターのデータ(pdf・補足資料は不要)を事務局宛てにメールで提出してください。  
※なお、データを提出する際には、20Mbyteを超えないよう、必要に応じて分割して送信願います。
- ・展示可能時間（準備・後片付け含む）は9：00～16：00
- ・10：00～15：00の間は、必ず展示願います。  
開場は9：00です。前日からの下見や準備は出来ませんので、ご了承ください。
- ・11：30～13：30の間は、コアタイムとします。  
この時間内は、担当者は展示ブースにて待機し、適宜解説等をお願いします。

### 4. その他

- ・ポスターセッションの展示時間や展示スペースには限りがございます。  
参加希望者多数の場合は、先着順とさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。
- ・展示物（表題、図表、写真を含め）等において特定の企業団体等の宣伝行為と見なされないよう注意してください。査読の結果、事務局の判断により参加をお断りする場合がありますほか、当日であっても展示を中止させて頂く場合がございますので、予めご了承ください。
- ・担当者用の控え室をご用意しておりますので、お荷物等はそちらに置くことが出来ます。但し、盗難等に関する責任は負いかねますので、ご了承ください。
- ・お問合せ窓口：論文募集要領《論文執筆要領》を参照願います。